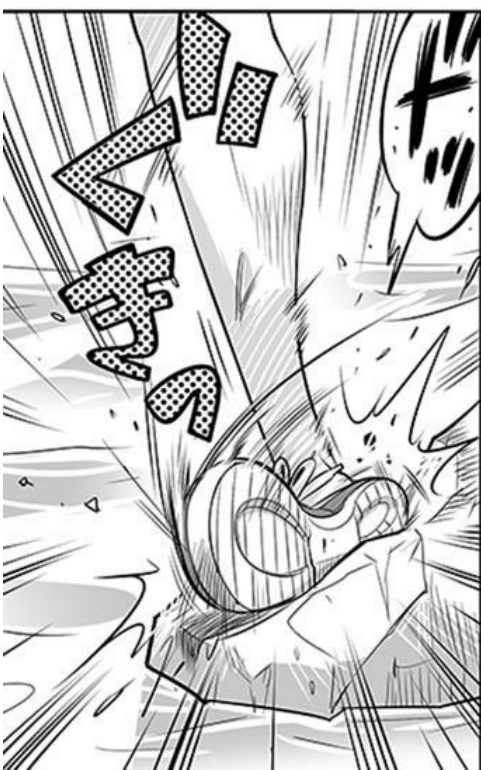
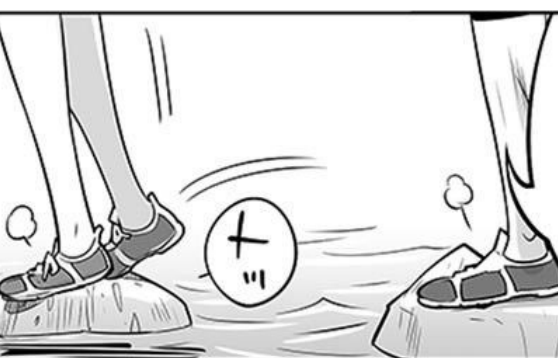


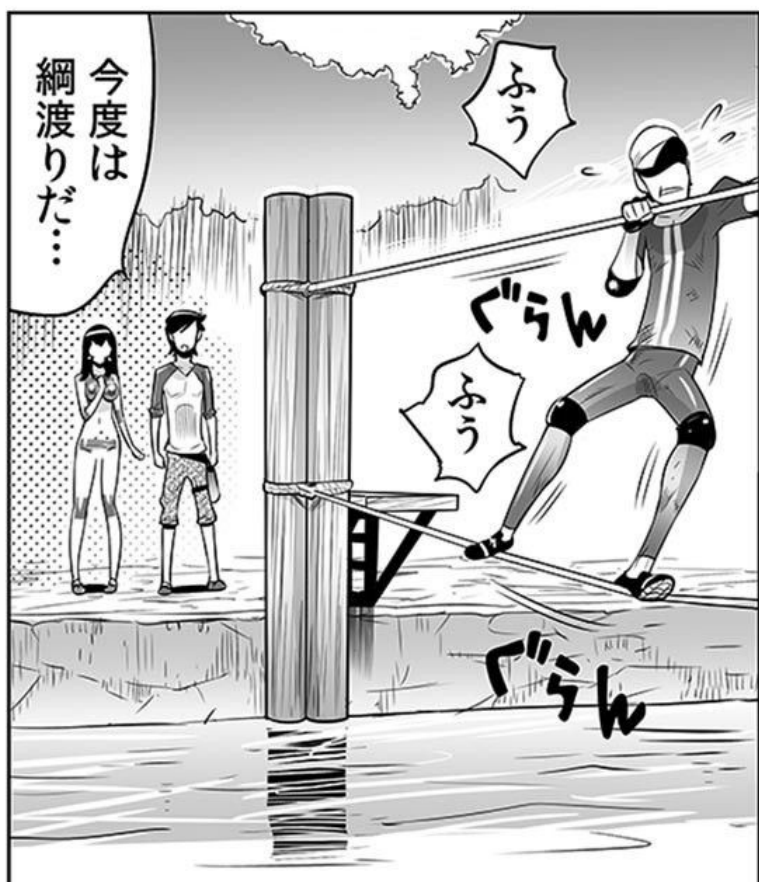


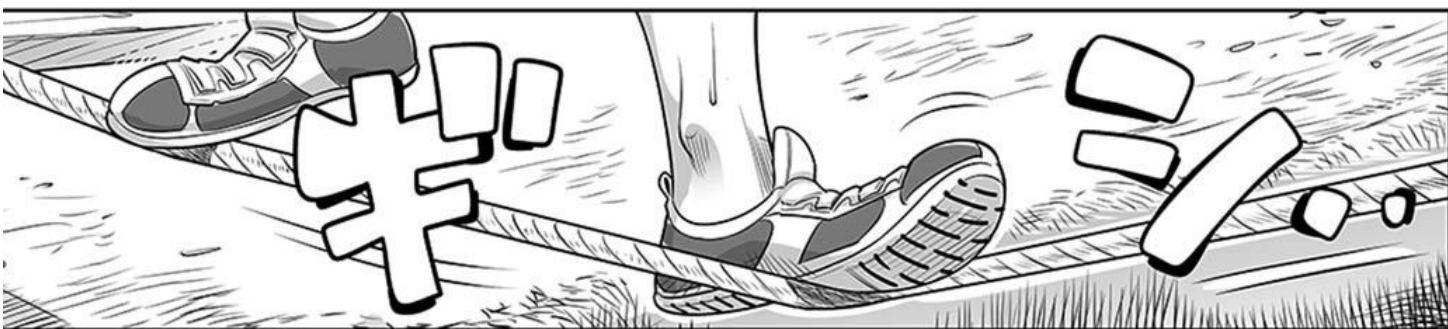
やばい!! ハばかりで電車に乗っちゃった

ほとんどモロ出し

ボディペインティング

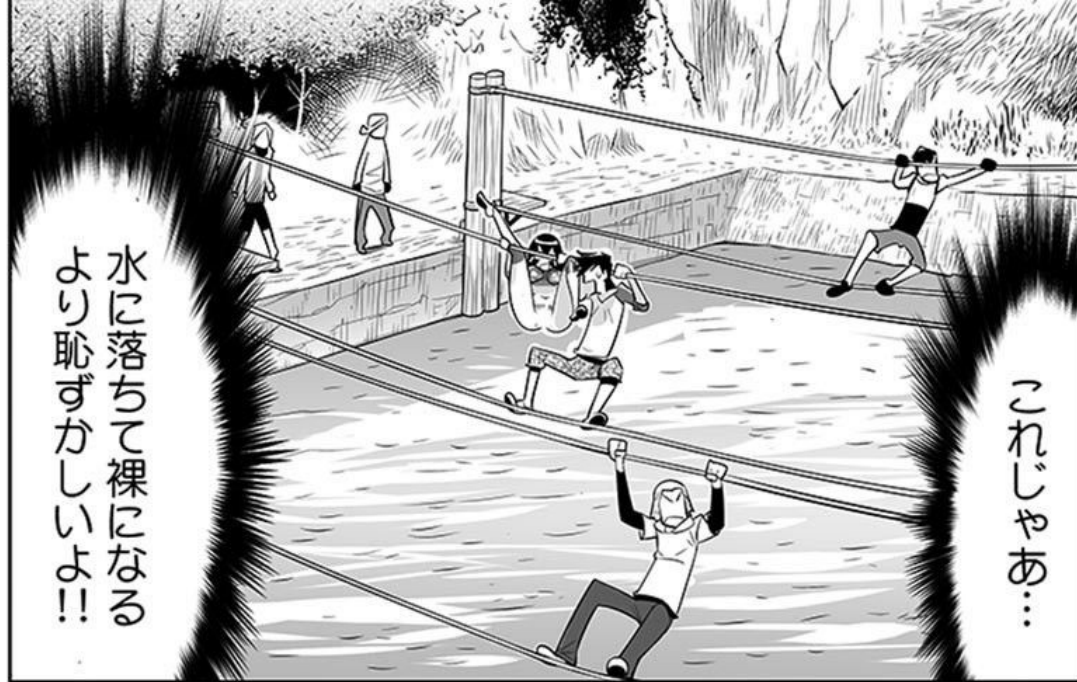




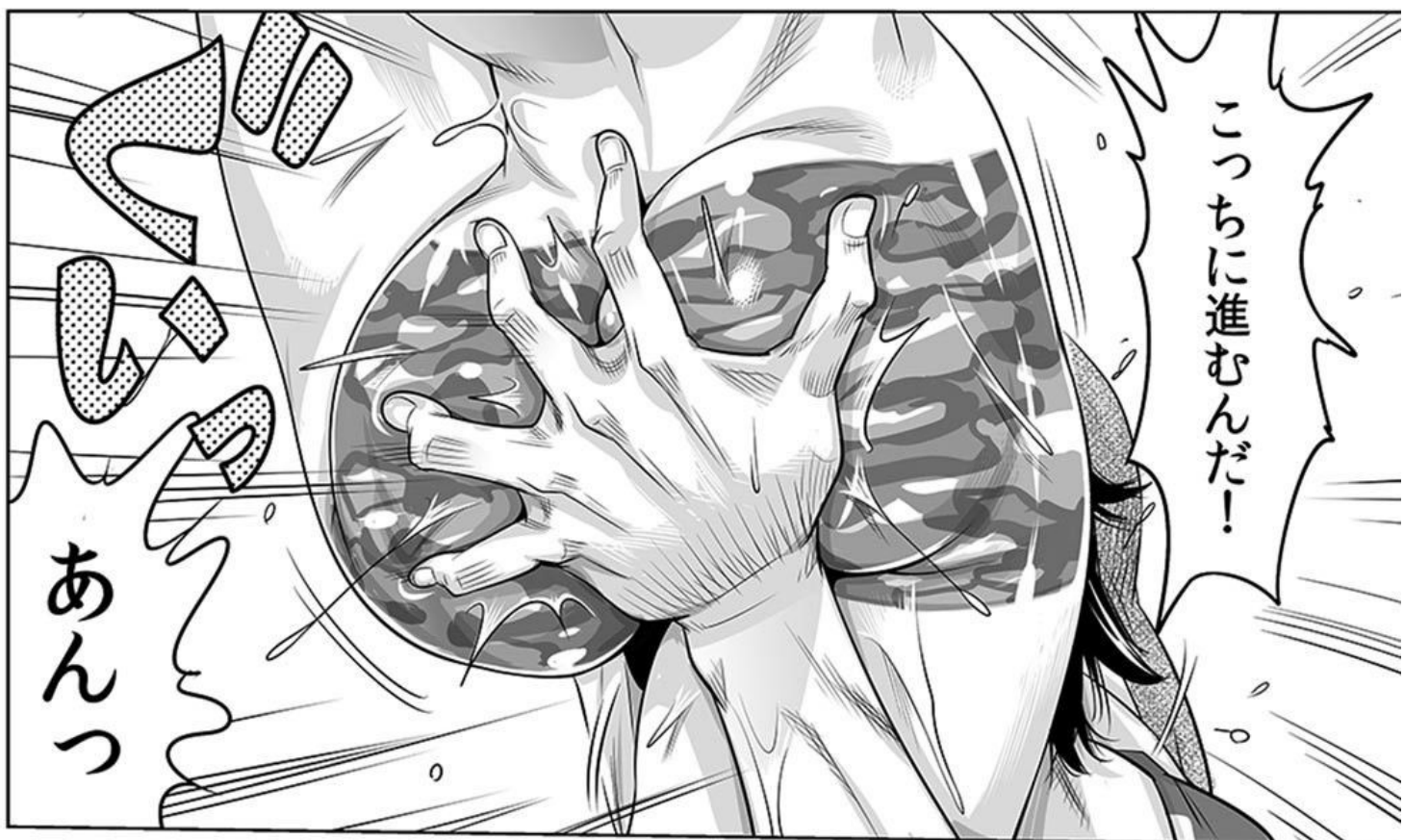


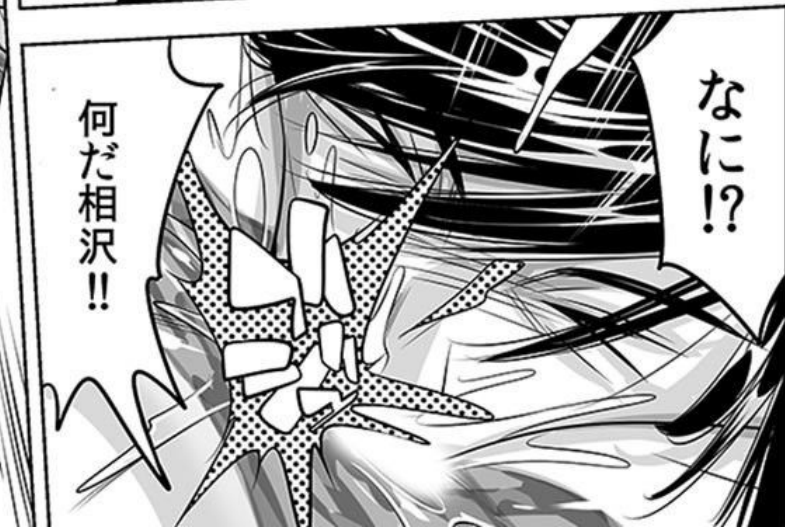
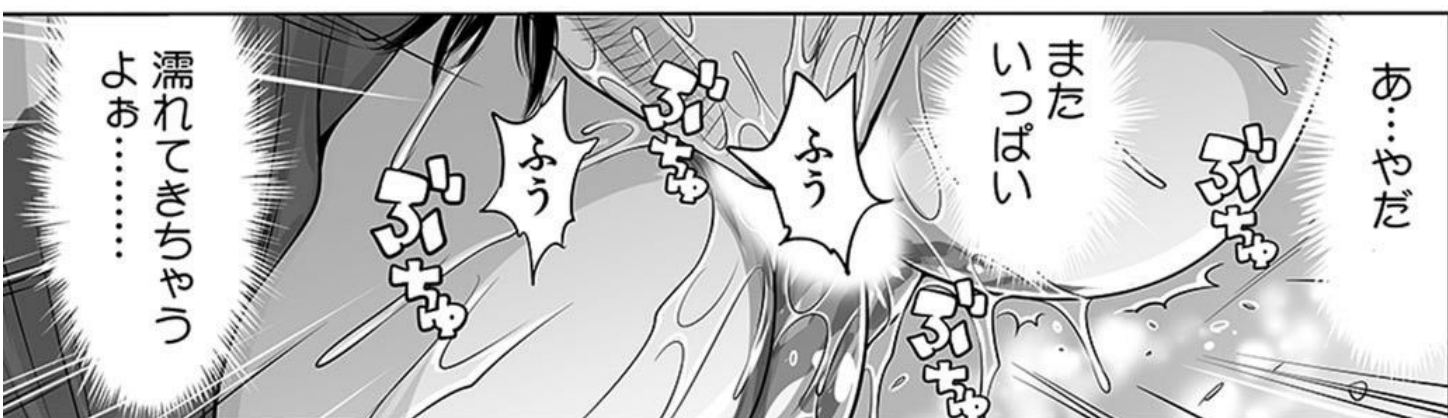


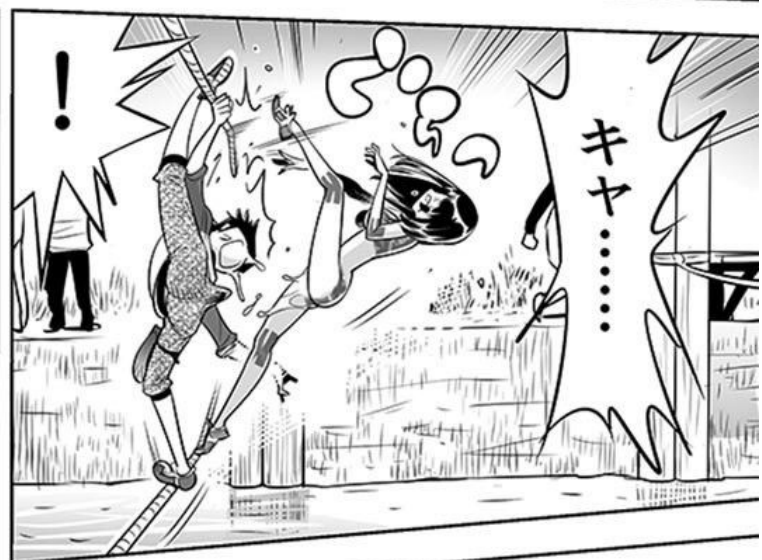














会社には
いられない



素ッ裸でみんなの前に
出るなんて……

もう……

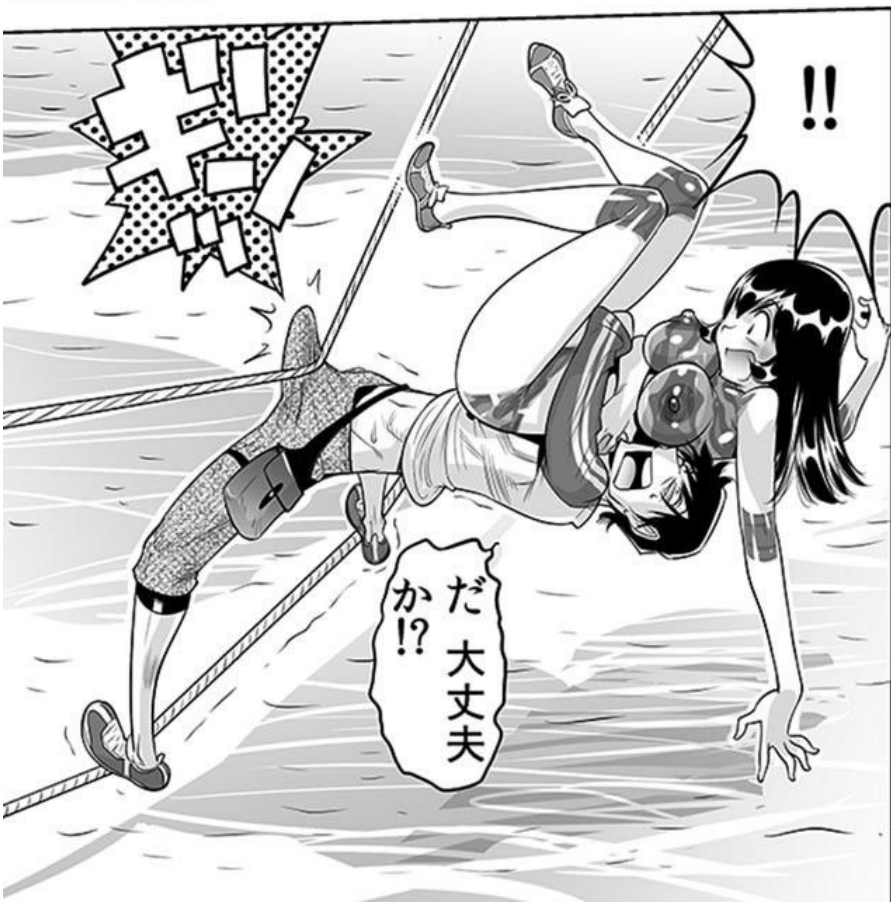


し！
芝崎君！

はあっ
はあ



？



！！

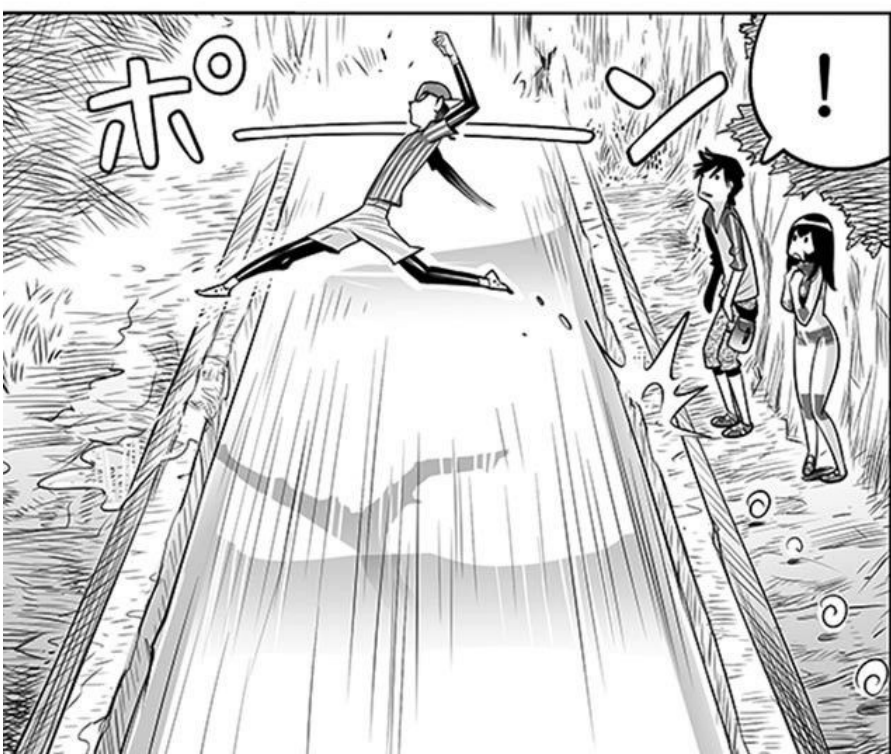
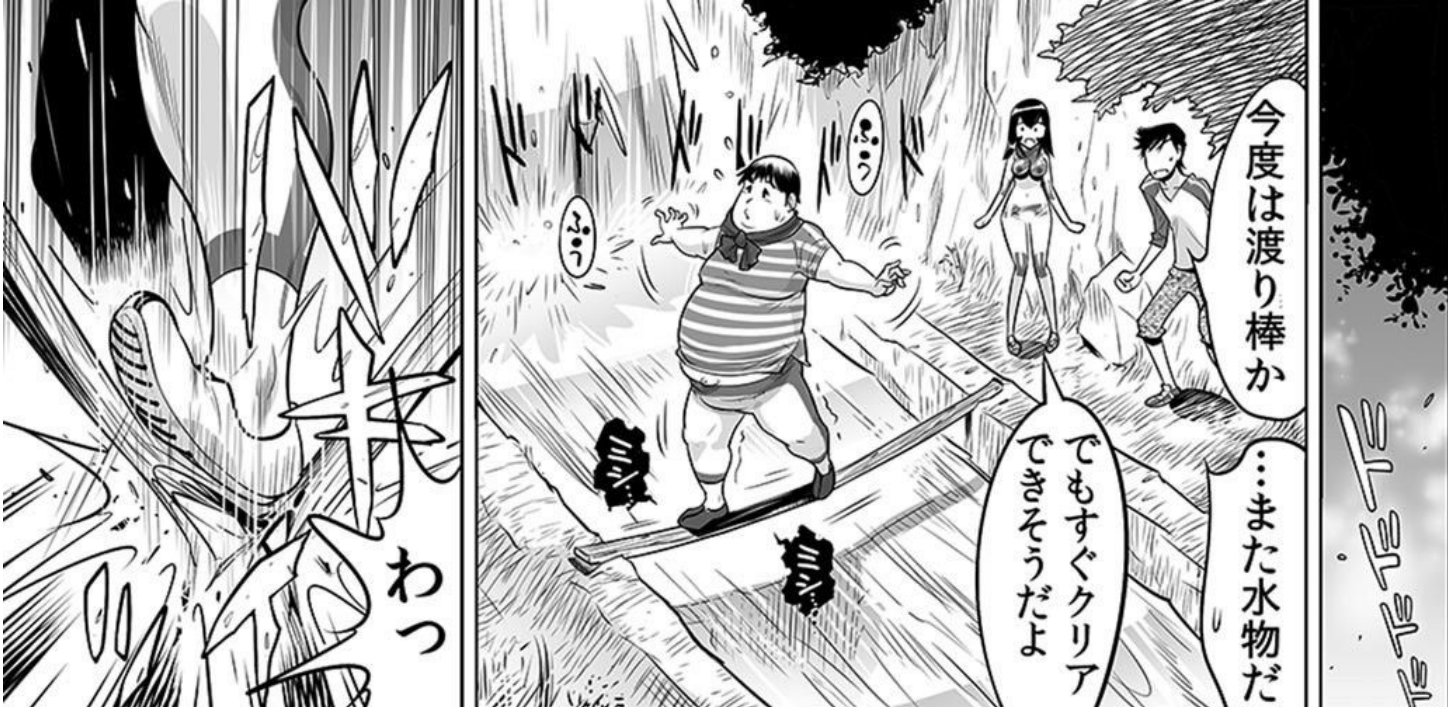
大丈夫
か！？



相沢——！！

ザッ
ニッ
ニッ









え…え!?

早くしろ!



これならおまえを
濡らさずに済む

俺の上を
行くんだ



さあ!

早く渡るんだ!

!!



は…
早くするんだ



私が芝崎君の役に
立たなきゃいけないのに
こんな事までさせて!



し
芝崎君…

…私
何やってんだろ



人の体の上を歩くななんて

初めてだし…
うまくいかないよ



ごめん…



うん…

行かないわけに
いかないよね!



あっ!



でも…
早く歩かないと

芝崎君の顔が
苦しそう…



避けないと!

踏んでいくわけに
いかないし…



股間が…

まだ元気なまま



考えてる
ヒマなんか
ない！

ごめん！
芝崎君！！

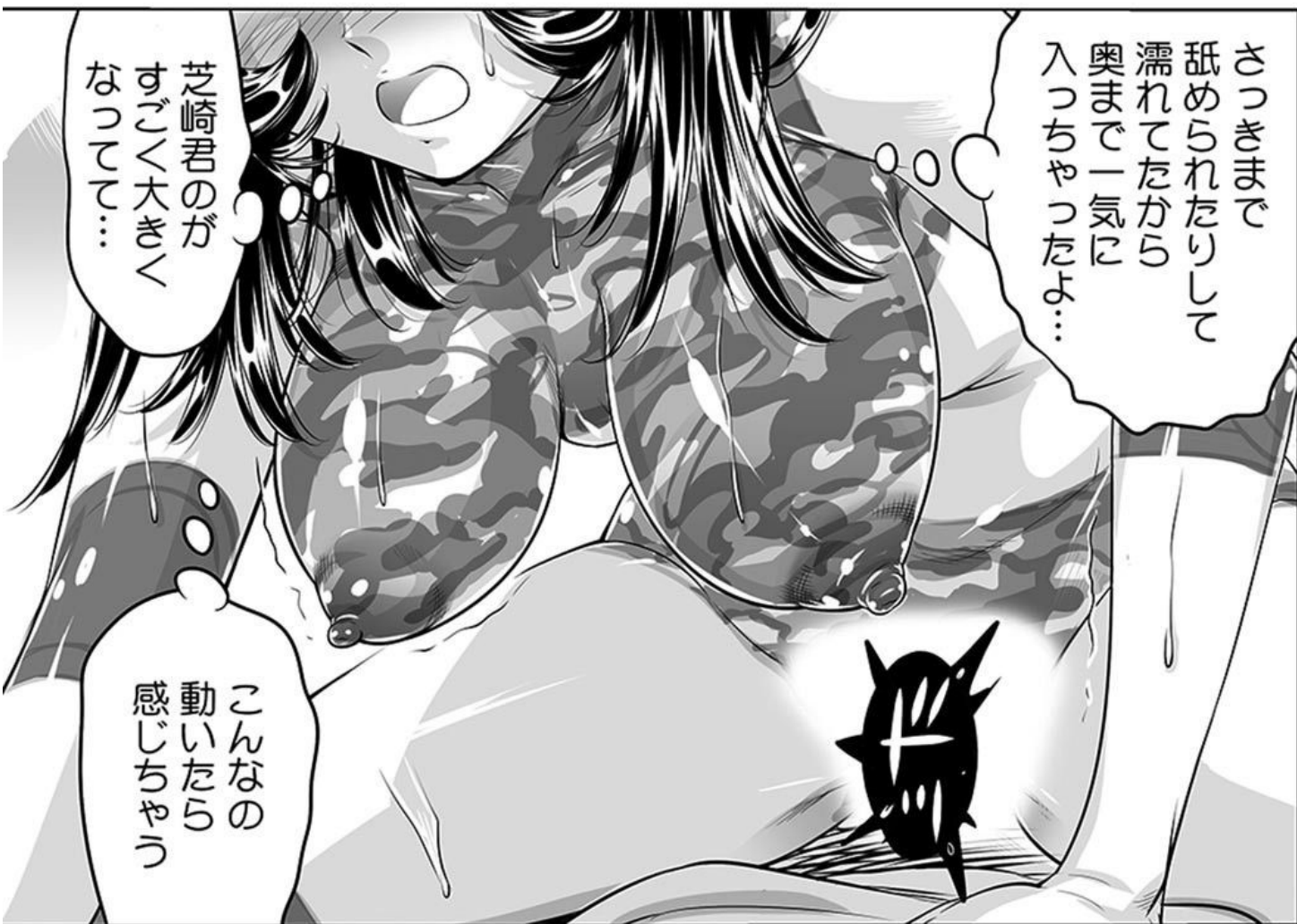






でも相沢
何とかしないと…

う…うん



さっきまで
舐められたりして
濡れてたから
奥まで一気に
入っちゃったよ…

芝崎君のが
すごく大きく
なってる…

こんなの
動いたら
感じちゃう



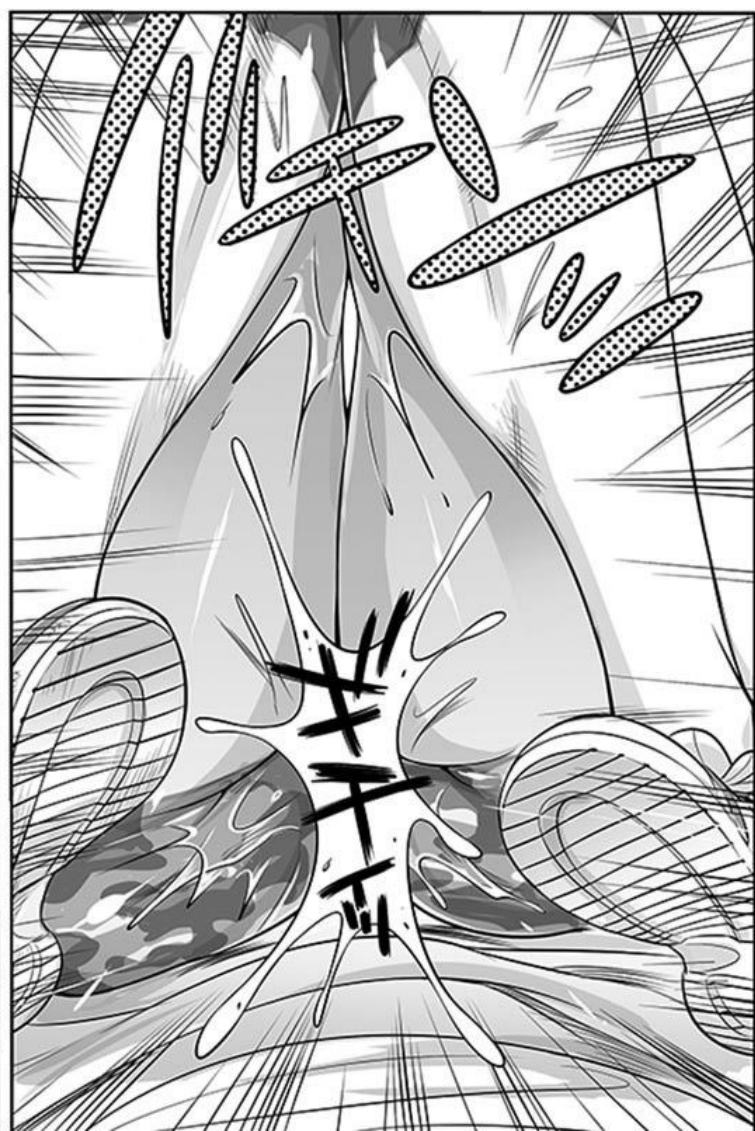
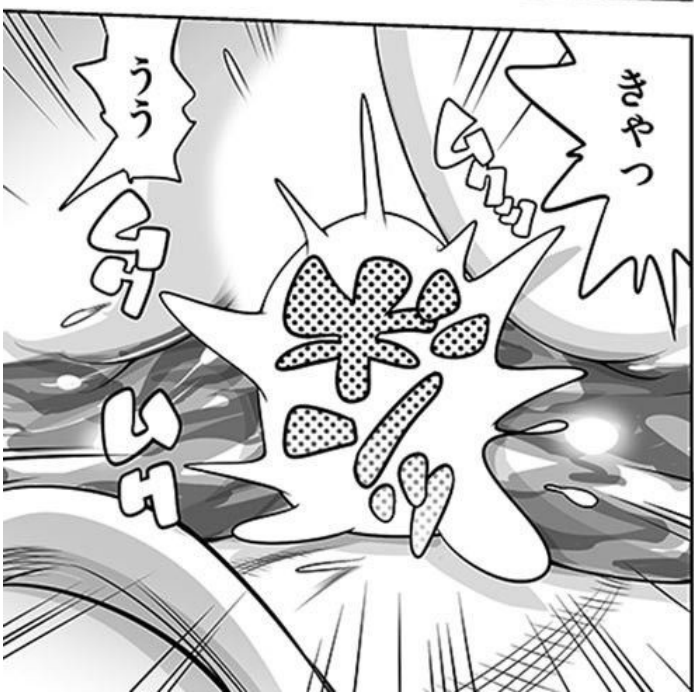
とにかく…

何とか一回
立ち上がらないと…

そう言われても…

うん…一回
やってみるね…







だ…だめだ

相沢

ナカで芝崎君のが
大きくなって…



そんな…
揺れたらっ

動いてなくても
感じちゃうよ



あっ
…また



芝崎君だめ！
頭張って！このままじゃ
落ちちゃうよ！

そ

そんな事言われても…



はう…

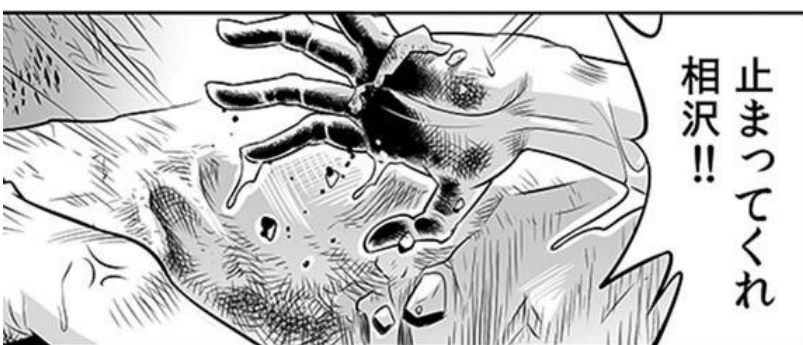


このままじゃ二人とも
リタイアに……



相沢の腰が
小刻みに揺れて

もう限界が……



止まってくれ
相沢!!



！
かくなる上は



バ……
バランスが

あ

え……

ちよ……
持たないで



!?





あんっ
芝崎君!

激しいよっ



あ相沢…

ダメだ

こんなに前後に
動かしたら

イ…

イク





